



書館便り

3月号

未来の世界、明日の自分

今月は世の中や自分の未来について考える本を紹介します。先が見えない未来は、不安もありますが、どうなるかわからないからこそ、夢を自由に思い描くことができます！



●『夢はどうしてかなわないの？』

大野正人／著 出口保行／監修 中川学／絵 汐文社（分類：159）



この本に出てくる3人は、自分の夢をかなえるために奮闘しますが、現実は甘くはありませんでした。でも、夢に向かう途中でわかったことや得られたものもありました。最終的に3人がどんな大人になったのか、読んで確認してください。

●『石を抱くエイリアン』

濱野京子／著 偕成社（分類：913）

将来に希望を持てずにいた市子。自分の夢を熱く語る同じ班の偉生は、市子とは対照的です。そんな偉生が文化祭で原発について調べることを突然クラスに提案して周囲を戸惑わせます。有志での取り組みでしたが、成り行き上、市子を含む班のメンバーも取り組みに参加することになって……。

2010～2011年、茨城県の中学校を舞台にした小説で、実際に起きた出来事も織り交ぜられています。



マークの本は図書館にあります。

●『いつかすべてが君の力になる』

梶裕貴／著 河出消防新社（分類：289）



多数の話題作アニメで主人公を務める著者が綴る、夢を仕事にする方法。「声優になろう」と決めた14歳の頃のこと、養成所時代の苦悩、職業に対する熱い思い。「夢を持つことによって、人生の見方が変わる可能性がある」。中学生へのエールに満ちた1冊です。

●『未来を変える目標 SDGs アイデアブック』

Think the Earth／編著 蟹江憲史／監修 ロビン西／マンガ Think the Earth（分類：331）



SDGsという言葉をニュースなどで聞いたことはありますか？この本では、SDGsとは何か、またSDGsではどんなことを目指しているのかなどについて、イラストを交えてわかりやすく解説されています。未来に向けてわたしたちが今できることについて考えてみましょう。

おしらせ

3月の図書館

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
★	★	★	★	★	★	
7	8	9	10	11	12	13
★	★	★	★	★	★	★
14	15	16	17	18	19	20
★	★	★	★	★	★	
21	22	23	24	25	26	27
★	★	★	★	★		
28	29	30	31			

この一年たくさん図書館の本を読んでくれてありがとうございました。

★の日に図書館スタッフが来ています。